

専門教育科目

講義科目

授業科目名	コーチング入門	科目コード	配当年次	単位
担当教員	二瓶 哲	EK80	3・4	2

科目の概要

企業をはじめとする事業組織においては、様々な環境変化に対応するために多様な努力を迫られている。中でも、最も重要な課題は、人的資源、つまり人材育成が挙げられる。
 本科目では、コーチングを「組織目標の達成と人材育成のために、1対1でメンバーの主体性を引き出す考え方とスキル」と定義し、その全体像をおさえつつ、計画的なコーチングの実施に向けた検討事項の確認、具体的なスキルを理解する。また、メンバーの個性を育てる、という点にも目を向けていく。さらには、様々な場面におけるコーチングの展開について、複数のケースをもとに間接体験し、理解を深めていく。

科目の到達目標

- ①メンバーの主体性を引き出すための考え方とスキルについて理解し、活用につなげることができる。
- ②様々な場面におけるコーチングについて、有効策を講じることができる。

テキスト

『コーチングのスキル』 関 直治, 産業能率大学, 2016年
 『ケースで実践！コーチング』 関 直治, 産業能率大学, 2016年

テキストの読み方

『コーチングのスキル』

- ①第1章、第2章は、コーチングの考え方の要素が濃い内容であるため、十分に理解しておくこと。
- ②第3章、第4章は、コーチングに係る具体的なスキルやポイントが、第1章、第2章の内容とどのようにつながっているかを関連づけて捉えること。

『ケースで実践！コーチング』

各ケースについて、まずはケース内容と狙いを読み、「私だったらどのようなコーチングをするか」を考えてから「ケースの振り返り」以降を読み進めると効果的である。

単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
 または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。